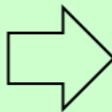


大区画化による経営規模拡大と高収益作物の導入 ～農事組合法人 ファーマーズ稻～

経営体の概要

法人設立：平成18年
基幹作物：水稻、大豆
経営面積：15ha



現在：令和2年
基幹作物：水稻、大豆、えだまめ
経営面積：50ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

前歴及び現在実施中の国営かんがい排水事業により農業用水が安定供給され、平成11年度及び13年度から開始された県営ほ場整備事業を契機として、平成18年に集落内の有志6戸で農事組合法人ファーマーズ稻を設立し、大区画ほ場での作業に適した大型機械を導入するとともに専従職員を雇用している。平成20年からえだまめ等の栽培にも取り組み、収益の確保を図り、令和元年にはえだまめコンバイン等の機械を導入してえだまめ作付面積を大きく増やしている。

営農改善のポイント

①作物の変化

ほ場整備により汎用化された水田において、雇用者を抱える法人の収益確保のため、平成20年からえだまめ等の栽培に取り組み、特に、えだまめは、令和2年には約11haにまで作付面積を拡大し、経営の安定化を図っている。



えだまめコンバインによる収穫作業

②機械・施設の導入・整備

経営面積が増え、大区画ほ場での大豆及びえだまめの作業の効率化を図るため、100PSのトラクターを導入した。

また、えだまめの作付面積拡大に当たっては、播種機、えだまめ収穫機、フレコンセット、野菜用高速脱水機、野菜洗浄機等を導入した。



大豆のは種作業状況

③担い手の育成・確保

後継者育成のため、平成30年に30歳代を雇用するとともに、新たに20歳代の雇用を計画している。今後の規模拡大に応じ雇用を増やし、地域の農地、用水を守り後生に引き継いでいく。

事業概要

事 業 種：国営かんがい排水事業
関係市町：妙高市及び上越市
受益面積：5,832ha
事業期間：平成26年～令和5年
事業目的：用水改良
主要工事：ダム1箇所、用水路L=6.7km、
水管理施設、小水力発電施設

位置図（新潟県）



関川用水地区

<問い合わせ先>

北陸農政局
農村振興部農地整備課
営農指導係
電話：076-232-4725

(令和2年度調査時点)